

視察等報告書

三次市議会議長 様

報告者氏名 杉原 利明

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者	杉原利明	経理責任者	齋木 亨
視 察 議 員	杉原利明			
期 間	令和 4年5月25日(水)～令和 4年5月27日(金)			
視 察 先	全国市町村国際文化研修所			
視 察 用 務	令和4年度 政策・実務研修 全国地域づくり人財塾			
視察先対応者	(一財)地域活性化センター 理事長 椎川 忍氏 他			
概要及び所見	<p>【概要】 地域活性化のためには、様々な知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれ活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されている状況こそが大切なため、そのような状況を生み出すために必要となる、地域づくり活動を自らの手で企画し、実践できる人材となれるように、日々実践されている講師陣から具体的な施策や取組を学び、解決への手がかりをつかんでいく。</p> <p>【所見】 持続可能な地域づくりには、効果的なプラットフォームが必要。担い手の確保・育成のための、場（拠点）づくり。若者、子供と地域が連携できるような、新しいつながりの形成が大事。若者が地域に関わる機会を作る。 地域で信頼を得ている行政の皆さんがプラットフォームに。 小さくはじめて大きく育てる。できることから始めて続ける。やめない。いろいろなインセンティブがあってもいい。与えて共有。 「WHY」の無いプロジェクトは整理して、新しいことに取り組める余白を作る。 行政と民間を相対的に見る「ハブ」になる個人や団体がいるほうがスムーズにいく。 合意をとっていく。市民と協働のためのファシリテーションの活用。 夢なきものに、実現はできない。役割を持って関わり続ける。</p>			